葛根湯液

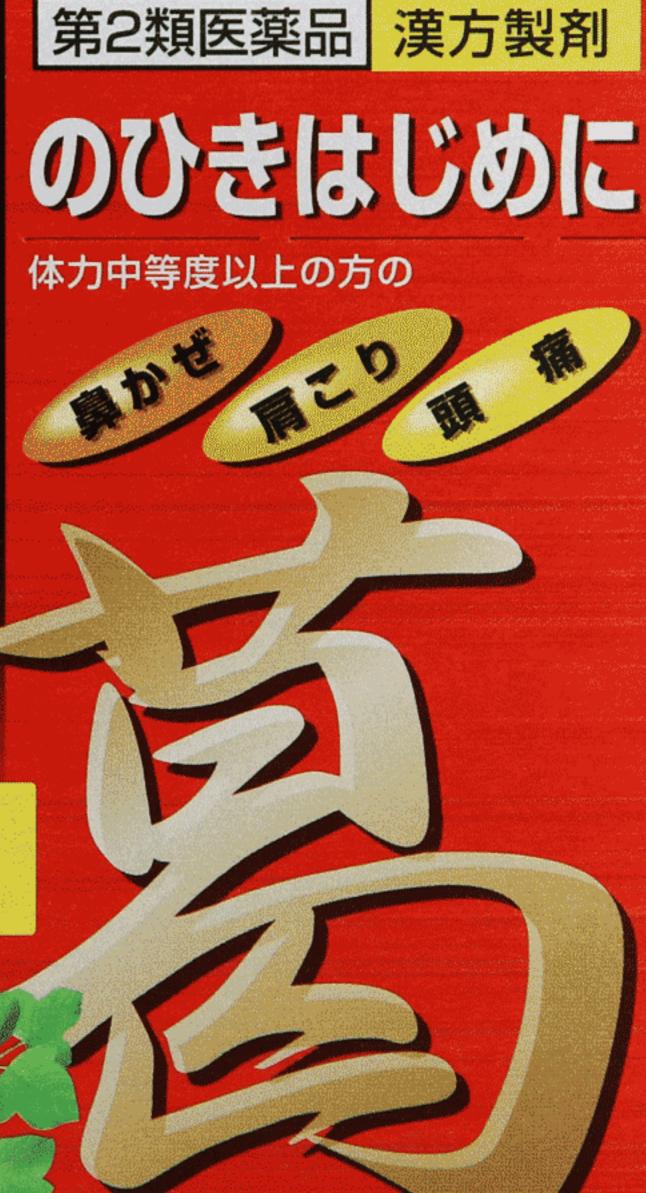
眠くなりにくい漢方のかぜ薬



よく振ってから 服用して下さい



AUTHORNAGE (1) IIII



第2類医薬品

葛根湯液WS

服用前にこの説明書きを必ずお読み下さい。また、大切に保管して下さい。

【使用上の注意】

1900

相談すること

- 1.次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい(1)医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)(4)胃腸の弱い人(5)発汗傾向の著しい人(6)高齢者(7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人(8)次の症状のある人:むくみ、排尿困難(9)次の診断を受けた人:高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この商品(箱)を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
偽アルド ステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感や こわばりに加えて、脱力感、筋肉痛が あらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 3.1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この商品(箱)を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい
- 4.長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録 販売者に相談して下さい

【効能効果】

体力中等度以上のものの次の諸症:感冒の初期 (汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、 肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法用量】

成人(15才以上)1回1本、1日3回食間によく振ってから服用して下さい。

●食間とは食後2~3時間をさします。

<用法用量に関連する注意>

(1)用法用量を厳守して下さい。

(2)本品は1回に1本を飲みきり、分割服用はしないで下さい。

【成分分量】90mL(30mL×3本)中

葛根湯エキス ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4340mg カッコン8.0g、マオウ4.0g、タイソウ4.0g、 ケイヒ3.0g、シャクヤク3.0g、カンゾウ2.0g、 ショウキョウ1.0g

添加物としてハチミツ、安息香酸Na、パラベン、ステアリン酸ポリオキシル、香料を含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)表示の期限内に服用して下さい。
- 配合成分により、沈殿を生じます。よく振って 服用して下さい。
- 生薬成分による沈殿物が瓶口に付着しますので、 瓶を横にして保管しないで下さい。
- ■お問い合わせ先

滋賀県製薬株式会社 くすり相談室

電 話: (0748) 88-3180(大代表) 受付時間: 9時から17時まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度電話:0120-149-931

●保管上の注意●

生薬成分による沈殿物が瓶口に付着しますので、 瓶を横にして保管しないで下さい。



滋賀県製薬株式会社